

平成23年3月定例会

議会の新体制決まる

南雲鋭一議長、山崎雄平副議長を選出



○丸山 正三



◎伊藤 俊彦

総務、企画、会計、選挙
管理、監査、固定資産評価
審査に属する事項並びに他
の常任委員会に属さない事
項
行財政改革、総合計画、
情報化の推進、公共用地の
管理や市の管理施設など幅
広く審査する委員会です。

総務企画

平成23年3月定例会が、3月1日から29日まで開催され、議長に南雲鋭一、副議長に山崎雄平の両氏が選出されました。また、議員の属する常任委員会や議会から選出する各組合議員なども決定しました。常任委員会は総務企画、市民経済、建設水道、教育福祉の4常任委員会で構成され、議員はこのいずれかに所属することになります。任期は2年です。(◎は委員長、○は副委員長)



都丸 政行



飯塚 清志



吉田 利治



狩野 保明



○安力川信之



◎篠田 徳壽

市民、農政、商工観光、
農業委員会、総合病院に属
する事項
国民健康保険や環境など
市民に身近な事業と農林業
振興施策、企業誘致、温泉
施設及び観光施設等を審査
します。なお、総合病院と
診療所の事業もこの委員会
の審査となります。

市民経済



石倉 一夫



加藤 幸子



高橋 敬



石関 桂一



猪熊 篤史

議長就任にあたって



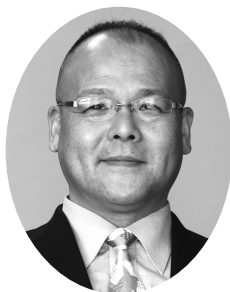
南雲 鋭一

東日本大震災で不幸にして亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りするとともに、被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。本市も合併6年目を迎えました。厳しい財政状況下であります。生活基盤の整備をはじめ福祉、教育、環境問題など課題が山積しております。さらに地震による新たな問題も発生しております。

市議会といたしましては市民生活を最優先とし、これらの問題解決と安全、安心のまちづくりの推進に取り組み「合併して良かった、住んで良かった」と言える渋川市に向け、総力を結集していく所存であります。

建設水道

建築、水道に属する事項
生活道路や排水路、住宅建築、水道、下水道及び農業集落排水など、日常生活に欠かせない事業と都市計画、公園・緑地の維持管理、土地区画整理事業による家屋の移転や換地等を審査する委員会です。



○今成 信司



◎茂木 弘伸

議会運営委員

都丸政行（委員長）、安カ川信之（副委員長）、伊藤俊彦、篠田徳壽、中澤広行、吉田利治、茂木弘伸、



望月 昭治



入内島英明



今井 五郎



田辺 寛治

議会選出の主な役職

石倉一夫
常任委員会のほかに、市長が推薦し議会の同意を求めめる役職（監査委員）及び

教育福祉

保健福祉、学校教育、生涯学習に属する事項
幼稚園、小中学校、公民館、図書館、美術館及び体育振興などの教育施設、生涯学習の推進並びに児童・母子・障害者福祉、介護保険、高齢者施策、健康増進、保健予防など、幅広く審査する委員会です。



○角田 喜和



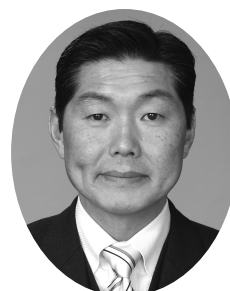
◎平方 嗣世



須田 勝



山崎 雄平



中澤 広行



伊花 明美

議会が選挙する役員が次のとおり決まりました。

◇監査委員 高橋 敬
◇渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員 田辺寛治、石関桂一、狩野保明、

今井五郎、安カ川信之、今成信司、平方嗣世、吉田利治、加藤幸子、飯塚清志、南雲鋭一
◇群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員 南雲鋭一